（様式2） 実行計画管理シート

事業名	27	自転車通行空間・歩行空間整備事業	部・課	土木部	交通対策課 道路河川整備課

総合計画との関係	基本目標等		安全で、利便性の高いまち
	施策目標等		4　安全で快適な交通環境が整うまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		4　人々が交流し、賑わいのあるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		1　産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める
	施策目標		3　安全で快適な交通環境が整うまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	通学路の安全確保を図るため、平成28年度中の完成に向け、中宮第2号線の拡幅工事を進める。市内主要駅と周辺の公共施設における自転車通行空間の整備に向けた検討を行う。
	2017(H29)年度市政運営方針	○	通学路の安全確保を図るため、中宮第2号線の拡幅工事などを実施します。
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要 （目的・内容等）	＜自転車通行空間整備＞ 安全な自転車通行空間の確保を図るため、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」（国土交通省・警察庁策定）に基づき、本市においては「安全で快適な自転車利用環境創出に向けた基本的な考え方」を取りまとめ、現在、各都市計画道路整備事業にあわせて自転車通行空間の整備に取り組んでいる。 【拡充】 　今後はさらに、連続性を持たせたネットワーク化を図るため、市内主要駅（枚方市駅、樟葉駅、長尾駅）において、鉄道駅へのアクセス性を中心に、公共施設等、拠点となる施設を結ぶ自転車通行空間のネットワーク化を図る路線を選定し、整備を行う。 （整備優先順位：枚方市駅→樟葉駅→長尾駅） ＜歩行空間整備＞ 幹線道路整備にあわせて歩行空間の整備を進めるとともに、生活道路において安全な歩行空間の確保を図るため、緊急性・必要性を考慮しながら歩道設置等を行い、交通安全対策を図る。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		＜自転車通行空間整備＞ 平成25年3月　「安全で快適な自転車利用環境創出に向けた基本的な考え方」を策定（土木部内でプロジェクトチームを組織し策定） 平成26～27年度　幹線道路の整備事業にあわせた自転車通行空間の整備に係る調整 ＜歩行空間整備＞ ①中宮第2号線：用地交渉、用地再取得（公社）、道路整備工事 ②交通バリアフリー（藤阪駅周辺）、阪八幡線：道路整備工事 ③踏切拡幅：詳細設計、用地交渉、道路整備工事、踏切拡幅工事
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	＜自転車通行空間整備＞ ①幹線道路整備事業とあわせた自転車通行空間の整備 【拡充】 ②主要鉄道駅周辺における自転車通行空間整備に係る整備計画を策定し、関係機関との協議が整った路線より実施設計 ＜歩行空間整備＞ ①中宮第2号線：用地交渉、用地再取得（公社）、道路整備工事 ②交通バリアフリー（藤阪駅周辺）、阪八幡線：道路整備工事 ③踏切拡幅：詳細設計、用地交渉、道路整備工事、踏切拡幅工事
	実績（評価）	＜自転車通行空間整備＞ （仮称）枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画（案）をまとめた。 ＜歩行空間整備＞ ①中宮第2号線：用地交渉、用地再取得（公社）、道路整備工事 ②交通バリアフリー（藤阪駅周辺）、阪八幡線：道路整備工事 ③踏切拡幅：用地交渉、道路整備工事、踏切拡幅工事

2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	＜自転車通行空間整備＞ ①→推進 【拡充】 ②整備計画に基づき、実施設計を進めるとともに自転車通行空間整備事業の実施 ＜歩行空間整備＞ ①②③→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	＜自転車通行空間整備＞ ①→推進 【拡充】 ②整備計画に基づき、実施設計を進めるとともに自転車通行空間整備事業の実施 ＜歩行空間整備＞ ①→推進 ②→バリアフリー工事の推進
	実績（評価）	
2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	＜自転車通行空間整備＞ ①→推進 【拡充】 ②整備計画に基づき、自転車通行空間整備事業の実施 ＜歩行空間整備＞ ①→推進 ②→バリアフリー工事の推進
	実績（評価）	
備考		

課題	＜自転車通行空間整備＞ 既存道路の限られた道路幅員のなかで、新たに自転車通行空間を確保する必要があることから、国ガイドラインに基準に整合した自転車通行空間を確保を検討する場合、幅員構成の再編、交通規制の付加（速度規制）など様々な観点で検討が必要となる。 〈歩行空間整備〉 国費（社会資本整備総合交付金）の内示率低下により、財源確保が年々厳しい状況。事業進捗に影響あり。		
今後の対応	＜自転車通行空間整備＞ 引き続き、幹線道路の整備にあわせて自転車通行空間の整備を進めるとともに、平成29年度に「枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」を策定し、ネットワーク計画に位置付けられた路線から自転車通行空間の整備に着手していく。 〈歩行空間整備〉 社会資本整備総合交付金が重点的に配分される施策を見極めるために、国からの情報収集を積極的に行い、効率的な財源確保に努める。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
自転車の事故			418	369	349				―	件
指標の説明										
市域における自転車の事故件数の推移			継続した自転車の安全運転啓発活動と合わせ自転車通行空間の整備（H29～）を進め、自転車事故件数の更なる減少をめざす。現在は事故件数が減少傾向にある。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
自転車通行空間の整備延長			0	0	0				10	km
指標の説明										
市道における自転車通行空間整備延長の推移			H29年度前期に策定した「枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」に基づき、自転車通行空間の整備を行う。H29年度に詳細設計を着手したため、H28年度までについては実績としては無し。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
歩道の設置延長距離	○		114.7	116.6	116.6				116	km
指標の説明										
市道における歩道設置延長距離			都市計画道路の整備や現道の歩道整備を実施。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
交通事故件数（車両）	○		1760	1601	1584				－	件
指標の説明										
市内で発生した車両が関わる交通事故件数			継続した道路の安全対策と交通安全啓発事業を進め、交通事故件数の減少をめざす。							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	193,749	43,332		135,375			15,042
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 412,477 千円 （建設経費 329,477 千円 ， 用地費 83,000 千円 ）